Day 1

頻出英単熟語をマスターしょう!

短文の空所補充問題ではもちろん、長文読解問題においても、 単語と熟語の知識は大きな力になります。 ここでは、重要な頻出単熟語を一気にマスターしましょう!

動詞

| accept | ~を受け入れる |
|----------|----------------|
| access | ~に近づく、~にアクセスする |
| agree | 賛成する |
| allow | ~を許す |
| attend | ~に出席する |
| cause | ~を引き起こす |
| consider | ~をよく考える |
| create | ~を創造する |
| decide | ~を決心する |
| decorate | ~を飾る |
| decrease | 減る |
| develop | ~を発展させる, 発展する |
| express | ~を表現する |
| graduate | 卒業する |
| hide | ~を隠す |

| improve | ~を改善する, 向上する |
|------------|----------------|
| include | ~を含む |
| ☐ increase | 増える |
| ☐ memorize | ~を暗記する |
| order | ~を命令する、~を注文する |
| _ practice | ~を練習する |
| prepare | ~を準備する |
| prevent | ~を妨げる |
| produce | ~を生産する |
| protect | ~を保護する |
| _ publish | ~を出版する |
| recommend | ~を推薦する |
| reduce | ~を減らす |
| reserve | ~を予約する、~を取っておく |
| save | ~を救う,~を節約する |

2 名詞

| advantage | 利益, 利点 |
|-----------|--------|
| amount | 量 |
| argument | 議論, 口論 |
| customer | 顧客 |
| direction | 方向, 指図 |
| disaster | 災害 |
| effect | 効果,影響 |
| effort | 努力 |

| environment | 環境 |
|-------------------|---------|
| event | 行事, 出来事 |
| garbage | 生ごみ |
| material material | 材料,題材 |
| method | 方法 |
| patient | 患者 |
| quality | 質 |
| waste | 浪費, 廃棄物 |

3 形容詞・副詞

| active | 活動的な | finally | 最終的に |
|------------|-----------|-----------|----------|
| annual | 年1回の, 例年の | gradually | 徐々に |
| apparently | 外見上, 明らかに | ideal | 理想的な |
| average | 平均の | local | 地方の, 地元の |
| certainly | 確かに | nowadays | 今日では |
| common | 普通の, 共通の | ordinary | 平凡な、通常の |
| concrete | 具体的な | probably | たぶん |
| equal | 平等の | similar | 類似した |
| especially | 特に | whole | 全体の |
| | | | |

4 熟語

| according to | ~によれば | get away |
|--------------------------|------------------------|------------------------|
| after all (= in the end) | 結局 (は) | get over (= overco |
| appeal to | ~に訴える、 ~の心に訴える | in advance (= before |
| at the most | 多くとも | in charge |
| be aware [conscious]of | ~に気づいている | in spite of (= despit |
| be certain[sure] to do | 必ず~する | instead of (= in place |
| be responsible for | ~に対して責任がある、 ~の原因である | make use (= utilize |
| be used [accustomed]to | ~するのに慣れている | ☐ play a pai |
| doing be willing to do | 進んで~する | put off (= postpo |
| ☐ break down | (車・機械が) 故障する | put up wit |
| ☐ by accident | 偶然に | (= bear) |
| [chance] | | run out of |
| all off | ~を中止する | ☐ run short |
| (= cancel) | | so far |
| carry out | ~を実行する | sooner or |
| ☐ feel like doing | ~したい気がする | ☐ take part |
| from now on | 今後は | (= partici |
| get along with | ~とうまくやっていく | throw awa |
| | | |

| get away from | ~から逃げる, ~を避ける |
|------------------------------|-----------------------|
| get over (= overcome) | ~を克服する。 (病気など) が治る |
| in advance (= beforehand) | あらかじめ、前もって |
| in charge of | ~を担当して、~の責任者で |
| in spite of (= despite) | ~にもかかわらず |
| instead of (= in place of) | ~の代わりに |
| make use of (= utilize) | ~を利用する |
| play a part[role] | ~で役割を果たす |
| put off (= postpone) | ~を延期する |
| put up with (= bear) | ~を我慢する |
| run out of | ~を使い果たす |
| run short of | ~が不足する |
| so far | これまでのところ |
| sooner or later | 遅かれ早かれ |
| take part in (= participate) | ~に参加する |
| throw away | ~を捨てる |

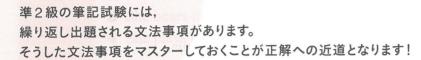
Day

Day

Day

Day 2

重要文法事項をマスターしょう!



1 動詞の目的語としての不定詞と動名詞

不定詞の名詞的用法と動名詞はいずれも「~すること」という意味ですが、動詞によっては 目的語にそのどちらかしかとらないものがあります。次の表で確認しましょう。

| to不定詞のみを 目的語にとる動詞 | decide「~を決心する」, expect「~を期待する」, hope「~を希望する」, promise「~を約束する」, want「~したい」, wish「~を願う」 |
|----------------------|---|
| 動名詞のみを 目的語にとる動詞 | avoid「〜を避ける」,enjoy「〜を楽しむ」,finish「〜を終える」,give up「〜をやめる」,mind「〜を気にする」,stop「〜をやめる」 |

The student **promised to finish** his homework by the end of the week. 「その学生は週の終わりまでに宿題を終えると約束した」 I asked him to **stop smoking**, but he wouldn't listen. 「私は彼にタバコを吸うのをやめるように頼んだが、彼は聞く耳をもたなかった」

また,目的語が不定詞の場合と動名詞の場合で意味の異なる動詞もあります。(forget /

regret / remember / try)
Don't **forget to lock** the door when you leave home. 【forget to *do* ~するのを忘れる】

Don't **forget to lock** the door when you leave home. 【forget to *do* ~するのを忘れる】 「家を出るときにドアに鍵をかけるのを忘れないでください」

I'll never **forget working** on this project with you. 【forget *doing* ~したことを忘れる】「あなたと一緒にこのプロジェクトに取り組んだことを決して忘れません」

2 分詞構文

分詞構文は、接続詞を用いずに「~しながら〈付帯状況〉」、「~のとき〈時〉」、「~なので〈理由〉」、「~だが〈譲歩〉」、「~ならば〈条件〉」などを表します。

Hearing the news, he turned pale. (= When he heard the news, he turned pale.) 「その知らせを聞いて、彼は青ざめた」〈理由〉

また、〈with + 目的語 + 分詞〉は「~しながら〈付帯状況〉」という意味を表します。 The woman told the story of her whole life **with tears running**. 「その女性は涙を流しながら自分の生涯の話を語った」〈付帯状況〉

3 関係代名詞·関係副詞

関係代名詞を用いて名詞(先行詞)を後ろから修飾することができます。どの関係代名詞を使うかは、先行詞(人か、人以外か)と関係代名詞節の中での先行詞の働き(主格、目的格、所有格)で決まります。

I know a boy **whose** father is a singer. (先行詞…人, 所有格の関係代名詞) 「お父さんが歌手をしている少年を知っている」

what は先行詞を含んだ関係代名詞で「 \sim する [である] もの [こと]」の意味になります。 **What** he said is completely true. 「彼が言ったことは全部本当だ」

関係副詞も先行詞を後ろから修飾することができます。関係副詞には4つあり、先行詞の種類によって次の表のように使い分けられます。

| 先行詞の種類 | 関係副詞 |
|--|-------|
| 時を表す名詞(the time [day] など) | when |
| 場所を表す名詞(the place [town / country] など) | where |
| 方法を表す the way | how |
| 理由を表す the reason | why |

This is the place **where** we met for the first time. 「ここが私たちが初めて出会った場所です」

なお、関係代名詞・関係副詞には制限用法(コンマのない用法)と非制限用法(コンマのある用法)があり、次のような意味の違いがあります。

Carol has a son who became a doctor. 【制限用法】

「キャロルには医者になった息子が1人いる」(医者になった息子の他にも息子がいるかもしれない)

Carol has a son, who became a doctor. 【非制限用法】

「キャロルには息子が1人いて、彼は医者になった」(息子の数は1人である)

4 仮定法

「もし~なら…だろうになあ」などと事実と異なることを仮定したり、願望を述べたりすると きには仮定法が用いられます。仮定法には仮定法過去と仮定法過去完了があります。

If I were you, I wouldn't accept his offer. 【仮定法過去】

「もし私があなたなら、彼の提案は受け入れないわ」

If Nick had been with us then, **he would have helped** us a lot. 【仮定法過去完了】「もしそのときニックがいてくれたら、私たちの大きな助けになってくれただろうに」

また、| wish や If only の後に仮定法の文を続けて「~ならなあ」という願望を表します。 **I wish I had studied** harder in my school days! 【仮定法過去完了】 「学生時代にもっと勉強していたらなあ!」

1

Day

2

3

Day

5

Day 6

Day 5

重要会話表現をマスターしょう!

筆記試験でもリスニングテストでも 知っておくと会話の状況を理解しやすくなる表現があります。 これらの定型表現は、実際に英語を使う際にもとても役に立ちます。 繰り返し声に出して練習して、使えるようにしておきましょう。

- □ May I ask you a favor? (= May I ask a favor of you?) 「お願いがあるのですが」
- □ Would you mind washing this shirt?「このシャツを洗っていただけませんか」
- □ Do you mind if I open the window? 「窓を開けても構いませんか」
- □ Is it OK for me to park my car here? 「ここに車を駐車してもいいですか」

2 勧誘・提案の表現

- □ Would you like something to drink?「何か飲み物はいかがですか」
- ☐ We're going out for lunch. Why don't you come along? I'd love to.

「これから昼食に行くの。一緒に行かない?」「ぜひ,そうしたいです」

- □ How about playing baseball this weekend? (That) Sounds great. 「今週末に野球をしませんか」「いいですね」
- □ What do you say to going to the movies tonight? 「今夜、映画に行くのはどうですか」

3 忠告・助言の表現

- □ You should go to class soon. 「君はすぐ授業に行くべきだよ」
- ☐ It would be better for you to follow your friend's advice.

「君は友達の助言に従った方がいいと思います」

4 感想・意見を求める表現

- □ How was the concert last night? 「昨夜のコンサートはどうだった?」
- □ What do you think of this plan? 「この計画をどう思いますか」
- ☐ How did you like it? 「それはどうでしたか」
- Don't you think it would be better to meet at the west gate?

「西門で会った方がいいと思わない?」

5 電話での表現

- □ This is Ken speaking. 「(電話口で) (僕は) ケンです」
- □ May I speak to Mr. Smith? 「スミスさんとお話ししたいのですが」
 (※親しい関係であれば Is John there [in]? 「ジョンはいますか」のようにも言うこともできます)
- □ Would you put me through to Ms. Honda? 「ホンダさんにつないでいただけますか」
- □ I'll call back later.「後で電話をかけ直します」
- □ Hold on a minute, please. 「切らないで少しお待ちください」
- □ I'm afraid you have the wrong number. 「(電話の) 番号を間違えていると思います」
- □ Can [Could / May] I leave a message? 「伝言をお願いできますか」
- □ Shall I take a message? 「伝言を承りましょうか」
- □ Could you call her back later?「後であなたから彼女に電話をかけ直してもらえますか」

6 食事での表現

- □ Is that for here or to go? 「こちらで召し上がりますか、お持ち帰りですか」
- □ Excuse me. Are you ready to order?「失礼します。ご注文はお決まりですか」
- □ It's on me. = It's my treat. 「私がごちそうします」
- □ Shall we eat out this evening? 「今晩は外食にしましょうか」
- □ Would you like some dessert? 「デザートはいかがですか」
- □ Please help yourself to some pie. 「どうぞパイをご自由にお召し上がりください」

7 買い物での表現

- □ May I help you? = What can I do for you? 「いらっしゃいませ/ご用をお伺いいたします」
- □ No, thank you. I'm just looking [browsing]. 「いえ、結構です。見ているだけです」
- □ Can I try on one of these sweaters? 「こちらのセーターの1つを試着できますか」
- □ How would you like to pay?「お支払いはどのようになさいますか」

8 道案内での表現

- □ Could you tell me the way to City Hall?「市役所への道を教えていただけませんか」
- □ Go down this street for one block. 「この道を向こうへ1ブロック行ってください」
- □ Turn left at the corner. 「その角を左に曲がってください」
- □ You can't miss it. 「必ず見つかります(見逃すはずがありません)」

9 その他の便利な表現

- □ That's too bad. 「それは残念です/それはお気の毒です」
- □ Here you are. = Here it is. 「(物を差し出して) はい, どうぞ」
- □ What's the matter (with you)? 「どうしたのですか」
- □ Please say hello to your family for me. 「ご家族によろしくお伝えください」
- □ No problem.「大丈夫,問題はありません/どういたしまして」

1

Day
2

3

Day 4

Day

5

Day

英作文問題の攻略法は?



自由作文形式の英作文問題が出題されます。 まずは、どんな問題なのかを知ること。 その上で、この問題へのアプローチの仕方をマスターしましょう!

■ 準2級の英作文問題とは?

例題

- ●あなたは、外国人の知り合いから以下の **OUESTION** をされました。
- OUESTION について、あなたの意見とその理由を2つ英文で書きなさい。
- ●語数の目安は50語~60語です。
- ●解答が **OUESTION** に対応していないと判断された場合は、○点と採点されることがあり ます。OUESTIONをよく読んでから答えてください。

OUESTION

Do you think more foreigners will visit Japan in the future?

解答例

I think more foreigners will visit Japan in the future. I have two reasons. First, there are many places to see in Japan. For example, Kyoto is famous for its old temples and shrines. Second, Japan is safe. People can walk safely on most streets even at night. That is why I think more foreigners will come to Japan. (59語)

全 訳

QUESTION

あなたは今後日本を訪れる外国人が増えると思いますか。

私は今後日本を訪れる外国人は増えると思います。理由は2つあります。まず、日本には見 るべき場所が多くあるからです。例えば、京都は古い寺と神社で有名です。次に、日本は安全 だからです。ほとんどの通りを夜でも安全に歩くことができます。そういうわけで、私は日本 に来る外国人は増えると思います。

2 英作文問題の攻略法

▶ ① 全体の方針を決める

まずは問題の指示を正確に理解しましょう。準2級の英作文問題では、2つ目の問題指示文 にあるように、(1)「あなたの意見」と(2)「その理由を2つ」書くことが求められます。

書き出す前にまず、全体の構成について方針を決めます。(1)については、「そう思う(Yes)」、 そう思わない (No) | の立場を決めます。それが決まったら、(2) の理由を2つ考えます。そ れができたら、自分の意見とそれをサポートする理由が質問(QUESTION)に対応したもの であることを確認しましょう。

この解答例では、「外国人観光客が増える」という立場を選び、その理由として「日本には名 所がたくさんある」「日本は安全である」の2つを挙げるという方針を立てています。4つ目の 問題指示文にあるように、この方針が、「今後日本を訪れる外国人が増えると思うか」という質 問にきちんと対応した意見と理由であることを確認しましょう。

2 実際に書く

解答文は、大きく「意見」→「理由2つ」→「まとめ」の3つの部分で構成しましょう。

● 最初に「意見」(立場)を表明

最初に自分の意見として、 I think [don't think] (that) more foreigners will visit Japan in the future. のように、QUESTIONで示された英文を利用しながら自分の立場をはっきりと書 きましょう。

● 自分の意見をサポートする「理由」を2つ書く

次に、先に述べた自分の意見について、その理由を2つ挙げます。I have two reasons. な どと入れると、文章の流れがわかりやすくなります。最初の理由は First, ...「第1に[まず] …」、2番目の理由は Second、...「第2に [次に] …」などで始めて書くとよいでしょう。そ れぞれの理由を2文でまとめるようにすると、50~60語という指定の語数に近い解答となりま

●「まとめ」の文で締めくくる

最後に、解答例にあるように That is why I think「そういうわけで、私は…だと思いま す」や、For these reasons、I think「これらの理由により、私は…だと思います」といっ た文を用いて、冒頭で述べた自分の意見を繰り返して締めくくります。

「まとめ」の文は基本的に冒頭の「意見」を繰り返せばよいのですが、可能ならば少し表現を 変えるとさらにバリエーションのある良い解答になります。左ページの解答例では、質問文中 の visit Japan を come to Japan に変えてあることに注目しましょう。

なお、指定語数をオーバーするようであれば、意見の繰り返しである「まとめ」の文は省略 することも可能です。

▶ ③ 読み返してチェックする

書き終わったら、読み返して、以下の4点についてチェックしましょう。

- 内容(QUESTIONで示された質問に対応した内容か)
- 構成 (意見→理由2つ→まとめの構成ができているか)
- ●語い・文法(語い・文構造は正しく用いられているか)
- 語数 (指示されている50~60 語におさまっているか)

Day